

■ Let's Check It! 解答

[11] (1) should see[watch] (2) must see[watch]

(3) must not enter / mustn't go[get, come] in(to)

[12] (1) may have had (2) must have been (3) should have saved

● Let's Check It! 解説

[11]

(1) 例文①を参照。「勧めるとき」は、「見るほうがいいよ」という意味で、「助言」を表す **should** を用いる。

(2) 例文②を参照。「強く勧めるとき」は「見ないといけないよ」という意味で **must** を用いる。

(3) 「禁止」を表す **mustn't** を用いる。それよりやや意味の弱い「否定の助言・義務」を表現すると考えて、**shouldn't** としてもよい。また、**enter the staff room** (職員室に入る) のコロケーションに注意。

[12]

(1) 「～かもしれない」の **may** に **have** + 過去分詞を続ける形。なお、**Saya may have caught a cold** とすると、日本語は「かぜをひいたのかもしれない」となる。

(2) 「～にちがいない」の **must** に **have** + 過去分詞を続ける形。進行形の場合は、**have been doing** のように **be** が過去分詞となる。

(3) 「～べきだ」の **should** に **have** + 過去分詞を続ける形。「[お金]をためる」は **save**。

■ Activity 解答

[A] (1) should (2) must (3) don't have to (4) had to

(5) must (6) can't (7) should

[B] (1) must[have to, should] hurry (2) mustn't[shouldn't] touch

(3) may[must] have missed (4) should have practiced

● Activity 解説

[A]

(1) 第2文の「たくさんの人が勧めている」という状況から「読むべきだ、読んだほうがいい」という意味を表現する。**recommend** 「～を勧める、推薦する」

(2) 第1文の「スポーツをするときは」に合致させる。**follow** 「～に従う」